

主要事業評価シート(第1次実施計画/H29・30・31年度)

① 基本事項	計画コード	事業名	部名	産業建設部
	17036	東海道街道環境整備事業(布気小野線)	課名	土木課 施設整備G
	施策の大綱	01:快適さを支える生活基盤の向上	財務科目	01:一般会計
	基本施策	09:歴史的風致を生かしたまちづくりの推進		08:土木費
	施策の方向	01:東海道を基軸とした歴史的風致の維持向上		02:道路橋梁費
戦略プロジェクト	04:「ジモトノココロ」プロジェクト	03:道路新設改良費		
事業予定期間	H 27 ~ H 30 年度	主な根拠法令要綱等 歴史まちづくり法、景観法		

② 目的・概要	対象	市民、来訪者
	目的	亀山市歴史的風致維持向上計画に基づき、旧東海道の一部である太岡寺駅(市道布気小野線)における街道環境の整備を行う。
概要	旧東海道の一部である太岡寺駅(市道布気小野線)の歩道整備や植樹等を行うことで、良好な街道環境の形成に向けた道路整備を行う。 計画延長 L=800m 歩道幅員 2.5m (根切りシート 1,000㎡、掘削・埋戻し 1,400㎡、張りコンクリートB700 法尻工留工 500m)	

		平成29年度	平成30年度	平成31年度	
③ 事業の計画・実績	年度計画	○歩道工事 L=145m ○法面工事 L=120m	○歩道工事 L=215m		
	年度実績	歩道工事 L=145m 法面工事 L=120m			
事業費	計画額	事業費	10,800千円	18,000千円	
		国庫支出金	5,390千円	9,900千円	
		県支出金			
		地方債	4,800千円	7,200千円	
		その他			
	予算額	事業費	25,800千円	18,000千円	
		国庫支出金	13,640千円	9,900千円	
		県支出金			
		地方債	10,900千円	7,200千円	
		その他			
	決算額	事業費 ①	24,503千円		
		国庫支出金	17,847千円		
		県支出金			
		地方債	3,900千円		
		その他			
人件費	一般財源	610千円	900千円	0千円	
	総人件費 ②	439千円			
	一般職員	439千円			
	所要人員	0.06			
	臨時職員等	0千円			
総コスト(①+②)		24,942千円			
受益者負担率		0.0%			

				平成29年度	平成30年度	平成31年度
④ 指標	①	名称	整備事業進捗率	計画値	75	100
			実施済み事業費/総事業費	実績値	75	
				単位	%	%
	②	名称		計画値		
				実績値		
				単位		
	③	名称		計画値		
				実績値		
				単位		

⑤ 事業の改善	前回評価	【前回評価の対応方針の概要を記入】 本事業の特定財源である社会資本整備交付金の配分率の低下により、財源確保に苦慮している。
	改善行動	【前回評価の対応方針を踏まえ、どのような措置を講じたか】 財源を確保する為、国の補正、国の制度改正等、情報をいち早く収集し財源確保に努めた。また、国への要望強化に努めた。

		評価	(判定)
⑥ 事業の評価	活動	【計画どおりに実施できたか】 今年度完成させる予定であったが、配分率が低かった為、国への要望を強化し財源確保に努めた。しかし、国の補正も無く完成する財源が確保できなかった為、次年度にかけて継続せざるを得なくなった。	B まずまず実施できた
	成果	【成果は順調に上がったか】 法面工事が全線において完成した。また、歩道工事も進み延長800mの内585mが完成した。	B まずまず成果を得た

⑦ 今後の対応方針	課題	【課題は何か】 本事業の特定財源である社会資本整備交付金の配分率の低下により、財源確保に苦慮している。	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> その他 【その他の場合、その内容を記載】
	対応	【課題に対し、どのように対応するか】 国の補正、国の制度改正等、情報をいち早く収集し財源確保に努める。また、可能な限り他事業との事業間調整を行い財源確保に努める。	
	効果	【対応することで、どのような効果が期待できるか】 財源確保をすることで、平成30年度の完成が見込める為、年度末の供用開始が出来る事で、太岡寺駅における良好な街道環境の形成が図れる。	
対応時期		交付金内示決定時及び補正予算時	今後の方向性

【1次評価者】	産業建設部 土木課 施設整備グループリーダー 水越 洋光
【最終評価者】	産業建設部 土木課長 服部 政徳